

全 国 教 第 3 号  
平成 2 1 年 6 月 2 4 日

各都道府県教育委員会国際教育担当主管課長  
各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会会長  
各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会事務局長  
各都道府県各高等学校長  
各都道府県各高等学校国際教育担当教諭  
各都道府県各中学校長  
各関係諸機関所属長  
各関係諸機関

殿

全国国際教育研究協議会会長

東京都立雪谷高等学校

校 長 高 田 幸 一

（公印省略）

第 46 回全国国際教育研究大会会長

青森県国際教育研究協議会会長

青森県立三本木農業高等学校

校 長 遠 藤 智 久

（公印省略）

## 第 4 6 回 全国国際教育研究大会 兼第 3 6 回東北地区高等学校国際教育研究大会 青森大会のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、高等学校における国際教育の推進及び本会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、標記の大会を、別紙要項により、8月21日(金)と22日(土)の両日にわたり青森県八戸市で開催する運びとなりました。

つきましては、大会の趣旨をご理解いただき、関係教職員および担当職員等の参加に、格別のご高配を賜り、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

担当 大会事務局長 坪 宏至

（三本木農業高等学校教諭）

TEL 0176-23-5341

---

---

## 第46回全国国際教育研究大会

### 兼第36回東北地区高等学校国際教育研究大会青森大会

#### 開催要項

大会テーマ「共に生き、共にはたらくー開発教育の視点からー」

---

---

#### 1 大会趣旨

現在、世界的な経済停滞の中で、新しい技術や発想でこの経済状況を乗り切ろうとする試みが始まったばかりです。しかし、この停滞はしばらく続くと予想され、今後とも労働機会の確保とその形態が大きな問題として残ると考えられます。

たとえば、フェアトレードにおける「労働」に対する評価や、難民キャンプにおける「共に生きる」ための「共にはたらく」という行動は、私たちの労働における課題を考える参考になります。

「人間の安全保障」の考え方に見られる「社会的」「精神的」に生きる力を発揮するための教育、そして「共にはたらく」という考え方も重要な視点になります。

そこで、今回の青森大会は「共に生きる」ための社会という国際社会の課題を解決する手段として、「共にはたらく」という視点で考え、国内だけでなく海外のさまざまな現場からの事例を参考にして、共に話し合える場としたいと考えます。

#### 2 主催

全国国際教育研究協議会  
青森県高等学校国際教育研究協議会  
青森県高等学校文化連盟国際理解部  
東北地区高等学校国際教育研究協議会

#### 3 共催

独立行政法人国際協力機構（JICA）

#### 4 後援・協賛

外務省、文部科学省、財団法人日本国際協力センター、独立行政法人国際交流基金、青森県、青森県教育委員会、財団法人青森県国際交流協会、青森県青年海外協力協会、八戸市教育委員会（順不同） \*申請予定含む

#### 5 日時

平成21（2009）年 8月 21日（金） 9：00～16：30  
22日（土） 9：00～12：40

#### 6 会場

青森厚生年金休暇センター（ウエルサンピア八戸）  
所在地 〒039-1111 青森県八戸市東白山台1丁目1-1  
電話番号 0178-23-5151 FAX 0175-23-5566  
最寄り駅 八戸駅（JR東北新幹線、東北本線、青い森鉄道、岩手銀河鉄道）

## 7 参加対象

全国国際教育研究協議会加盟校の教職員及び生徒  
第29回高校生英語弁論大会出場生徒及び引率者・保護者  
第9回留学生日本語弁論大会出場生徒及び引率者・保護者  
国際協力・交流・理解、開発教育等に関心のある教職員、生徒及び保護者  
国際教育関係諸機関の職員  
国際教育や開発教育に関わるNGO及びNPOの職員・会員等関係者

## 8 大会日程

<第1日目 8月21日(金)>

□ 9:00～ 9:30 受付

□ 9:30～10:00 開会式(会場:赤倉)

開式のことば	大会副会長	花田 惇(青森山田高等学校副校長)
主催者挨拶	大会会長	遠藤 智久(青森県立三本木農業高等学校長)
	全国会長	高田 幸一(東京都立雪谷高等学校長)
共済者挨拶	独立行政法人国際協力機構東北支部長	甲斐 直樹
来賓挨拶	外務省	
	文部科学省	
	青森県教育委員会	教育長
来賓紹介	大会会長	遠藤 智久(青森県立三本木農業高等学校長)
功労者感謝状贈呈		
閉式のことば	大会副会長	花田 惇(青森山田高等学校副校長)
諸連絡	大会事務局	

□ 10:00～10:15 休憩

- ① 別室(寿)にて審査委員打ち合わせ
- ② 別室にて弁論大会出場生徒への事前説明会

□ 10:15～12:00 第29回高校生英語弁論大会(会場:赤倉)  
第9回留学生日本語弁論大会(会場:赤倉)

開会のことば	大会副会長	花田 惇(青森山田高等学校副校長)
弁論発表	高校生英語弁論	最大10名
	留学生日本語弁論	最大9名
閉式のことば	大会副会長	花田 惇(青森山田高等学校副校長)
事務連絡	大会事務局	

□ 12:00～13:00 昼食(弁論大会の審査・選考)

□ 13:00～14:40 大会基調講演(会場:赤倉)

演 題	「共に生き、共にはたらくー開発教育の視点からー」	
講 師	谷口 佳子 氏(青森公立大学名誉教授)	
講師紹介	大会会長	遠藤 智久(青森県立三本木農業高等学校長)
事務連絡	大会事務局	

□ 14 : 40 ~ 14 : 50 休憩・移動

□ 14 : 50 ~ 16 : 00 分科会(会場：赤倉、白神A、白神B)

分科会1(教科)

大堤 直人(秋田市立秋田商業高等学校教諭)

「JICA 東北との連携を元にしたESDの実践」

石森 広美(宮城県仙台東高等学校教諭)

「“グローバルシティズン”について考える」

青木 由紀子(福島県立いわき総合高等学校教諭)

「国際理解・国際協力とノーマライゼーション」

分科会2(特別活動)

潮崎 美加(蔵王高等学校教諭)

「教室から世界へ」(仮題)

鷹嘴 洋子(岩手県立不来方高等学校常勤講師)

「フランス語から見えるもの」

鳥谷部 昌子(八戸聖ウルスラ学院高等学校教諭)

「ジャンボ国際交流部の活動」

分科会3(ワークショップ)(教員・一般・生徒向け)

JICA東北「紙風船の想い」

□ 16 : 00 ~ 16 : 10 休憩・移動

□ 16 : 10 ~ 17 : 00 弁論大会審査発表(会場：赤倉)

結果発表 青森大会事務局長 坪 宏至(青森県立三本木農業高等学校教諭)

講評 英語弁論 審査委員長(英語) 外務省

日本語弁論 審査委員長(日本語) 文部科学省

表彰式

記念写真撮影

事務連絡 大会事務局

□ 17 : 00 諸連絡・チェックイン

□ 18 : 00 ~ 20 : 00 教育懇談会・情報交換会(会場：大岳)

生徒国際交流パーティー(会場：白神A)

<第2日目 8月22日(土)>

- 8 : 3 0 ~ 9 : 0 0 受付
- 9 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0 地球のステージ (会場 : 赤倉)  
特定非営利活動法人 地球のステージ  
代表理事 桑山 紀彦 氏
- 1 0 : 3 0 ~ 1 0 : 4 5 休憩・移動
- 1 0 : 4 5 ~ 1 2 : 1 5 パネルディスカッション (会場 : 大岳)  
コーディネーター 川村 宏義 (青森県立八戸南高校教諭)  
パネラー 千葉 多佳子 (青森県立保健大学准教授)  
パネラー 南澤 英夫 (青森県立むつ工業高校教諭)  
パネラー 県内高校生他  
テーマ「国際理解教育の理念と高校現場への還元」(仮題)
- 1 2 : 2 0 ~ 1 2 : 4 0 閉会式 (会場 : 大岳)  
開会のことば 大会副会長 花田 惇 (青森山田高等学校副校長)  
主催者挨拶 大会会長 遠藤 智久 (青森県立三本木農業高等学校長)  
次期開催県挨拶 次期開催県会長  
閉会のことば 大会副会長 花田 惇 (青森山田高等学校副校長)
- 1 2 : 4 0 ~ 1 3 : 3 0 昼食・休憩
- 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0 全国事務局長会議

**9 大会事務局** 青森県立三本木農業高等学校  
青森県高等学校国際教育研究協議会事務局長  
全国大会事務局長 坪 宏至  
〒034-8578 青森県十和田市大字相坂字高清水 78 の 92  
Tel 0176-23-5341 Fax 0176-23-2141

**10 大会役員**

大会会長	遠藤 智久	全国国際教育研究協議会副会長 東北地区高等学校国際教育研究協議会会長 青森県高等学校国際教育研究協議会会長 青森県高等学校文化連盟国際理解部部長 (青森県立三本木農業高等学校長)
大会副会長	花田 惇	青森県高等学校国際教育研究協議会副会長 青森県高等学校文化連盟国際理解部副部長 (青森山田高等学校副校長)
大会副会長	佐藤 昭雄	青森県高等学校国際教育研究協議会副会長 青森県高等学校文化連盟国際理解部副部長 (青森県立三本木農業高等学校教頭)
大会顧問	高田 幸一	全国国際教育研究協議会会長 (東京都立雪谷高等学校長)

## 大会運営理事

(順不同) 在原 眞	岩手県高等学校教育研究会国際教育部会会長 (岩手県立胆沢高等学校長)
市田 和夫	秋田県高等学校国際教育研究協議会会長 (秋田県立大曲高等学校長)
佐藤 茂樹	宮城県高等学校国際教育研究協議会会長 (宮城県富谷高等学校長)
石垣 立郎	山形県高等学校国際教育研究協議会会長 (山形県立金山高等学校長)
志賀 一成	福島県高等学校国際教育研究協議会会長 (福島県立須賀川桐陽高等学校長)

## 大会運営委員

坪 宏至	青森県高等学校国際教育研究協議会事務局長 青森県高等学校文化連盟国際理解部委員長 (青森県立三本木農業高等学校教諭)
小倉ちひろ	岩手県高等学校教育研究会国際教育部会事務局長 (岩手県立北上翔南高等学校教諭)
高橋 洋	秋田県高等学校国際教育研究協議会事務局長 (秋田県立大曲高等学校教諭)
小野寺 宏	宮城県高等学校国際教育研究協議会事務局長 (宮城県富谷高等学校教諭)
伊藤 幸二	山形県高等学校国際教育研究協議会事務局長 (山形県立金山高等学校教諭)
影山 雅裕	福島県高等学校国際教育研究協議会事務局長 (福島県立須賀川桐陽高等学校教諭)

## 11 経費

- (1) 大会参加費 3, 000円 (1日、2日参加でも同額)
- (2) 昼食代 1, 000円 (1食)
- (3) 教育懇談会費 5, 000円

※ 弁論大会出場生徒および引率者からは大会参加費をいただきません。

※ 一般参加の中学生・高校生からは大会参加費をいただきません。

## 12 大会参加申込み

### (1) 申込み方法

別紙参加申込書 (P 7 ~ P 8 FAX 送信票) に必要事項を記入し、FAX にて(株)JTB 東北八戸支店までお知らせください。大会要項・申込み用紙の電子版の請求は、次のHPからダウンロードして下さい。

全国国際教育研究協議会HP

<http://www.kokusaiken.org>

青森県立三本木農業高等学校HP

<http://www.kamikita.asn.ed.jp/~ah/>

様式1：職員用      様式2：生徒用

※弁論大会に参加する場合は、別に申し込みが必要となります。(P10)

(2) 振り込み

参加費は後日(株)JTB東北八戸支店から送付される請求書・口座案内に従ってお振り込み下さい。

(3) 締切期日

申込用紙は7月10日(金)必着でお願いいたします。事情のある場合にはご相談下さい。

### 13 その他

**2日目の「地球のステージ」をご覧になるには、整理券が必要となります。入場無料です。**

(1) 2日間参加の方・・・大会1日目に「地球のステージの整理券」を大会受付でお配りいたします。

(2) 2日目のみ参加の方・・・お手数ですが、同封の「地球のステージ整理券応募はがきフォーム」を往復はがきにコピーして、事務局まで郵送してください。整理券を返送いたします。

**本要項・申し込み用紙は各都道府県事務局において、各都道府県加盟校に通達くださいますようお願い申し上げます。大会の趣旨をご理解いただき、盛況に大会が実施できますよう多数のご参加を呼びかけてください。お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。**

**FAX送信票 申込先: (株)JTB東北八戸支店 FAX: 0178-45-1414**

【様式 1】

**第46回 全国国際教育研究大会 青森大会 大会参加・宿泊・弁当・教育懇談会申込書【職員用】**

都道府県名	学 校 名		
	学 校 所 在 地	〒	
	TEL	FAX	

職名は、都道府県会長・副会長・校長・事務局長等はそようにご記入ください。

ふりがな 氏名	性別	職名	担当教科	大会参加	参加予定に ○印を記入		分科会の希望順位			宿泊日		弁当	教育懇談会	部屋のタイプ
					1日目	2日目	分科会①	分科会②	分科会③	8月20日(水)	8月21日(木)			
(例) 八戸 太郎	男	教諭	英語	3,000	○	○	第2希望	第1希望		7,700	7,700	1,000	5,000	禁煙・喫煙
														禁煙・喫煙
														禁煙・喫煙
														禁煙・喫煙
														禁煙・喫煙
														禁煙・喫煙
合 計														

※宿泊先は、ウェルサンピア八戸 シングル・朝食付きです。

※申込者数が5名を超える場合は、申込書をコピーの上ご記入ください。

※禁煙・喫煙のお部屋タイプはご希望に添えない場合はご了承ください。

申込書送付先 (株)JTB東北 八戸支店 担当: 今野・平井 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町10番地 石万ビル1F TEL 0178-44-2114 FAX0178-45-1414
---

申し込み締切日 平成21年7月10日(金)

ご回答・請求書・振込み案内書送付 平成21年7月23日(木)まで

取消料 3日前まで無料 前日まで20% 当日100%

交通・お車で八戸ICから3分(駐車場無料)、八戸駅よりタクシーにて15分、又は路線バス(南部バス)にて25分

大会会場のウェルサンピア八戸から中心街・他のホテルまで離れているため、当ホテルの宿泊お申し込みをお勧めいたします。

室数には限りがございますので、早めのお申し込みをお願い致します。

**FAX送信票 申込先: (株)JTB東北八戸支店 FAX: 0178-45-1414**  
 第46回 全国国際教育研究大会 青森大会 大会参加・宿泊・弁当・教育懇談会申込書【生徒用】

【様式 2】

都道府県名	学 校 名	
	学 校 所 在 地	〒
	TEL	FAX

ふりがな 氏名	性別	学年	発表部門	大会参加	参加予定に ○印を記入		分科会の希望順位			宿泊日		弁当 8月21日	生徒 交流会 ○・×	部屋のタイプ
					1日目	2日目	分科会①	分科会②	分科会③	8月20日(水)	8月21日(木)			禁煙
(例)八戸 花子	女	2年	英語	3,000	○	○		第1希望	第2希望	7,700	7,700	1,000	○	禁煙
														禁煙
														禁煙
														禁煙
														禁煙
														禁煙
合 計													名	

※宿泊先は、ウェルサンピア八戸 シングル・朝食付きです。  
 ※申込者数が5名を超える場合は、申込書をコピーの上ご記入ください。

※禁煙・喫煙のお部屋タイプはご希望に添えない場合はご了承ください。

申込書送付先 (株)JTB東北 八戸支店 担当: 今野・平井 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町10番地 石万ビル1F TEL 0178-44-2114 FAX0178-45-1414
---

申し込み締切日 平成21年7月10日(金)  
 ご回答・請求書・振込み案内書送付 平成21年7月23日(木)まで  
 取消料 3日前まで無料 前日まで20% 当日100%  
 交通・お車で八戸ICから3分(駐車場無料)、八戸駅よりタクシーにて15分、又は路線バス(南部バス)にて25分  
 大会会場のウェルサンピア八戸から中心街・他のホテルまで離れているため、当ホテルの宿泊お申し込みをお勧めいたします。  
 室数には限りがございますので、早めのお申し込みをお願い致します。

## 第29回高校生英語弁論大会開催要項

### 1 目的

21世紀を担う高校生が、国際理解・国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を英語で発表することにより、国際教育への興味・関心を高めると共に、国際感覚豊かな生徒の育成を目指す。

### 2 日時

平成21年8月21日（金） 10:30～12:10

### 3 会場

青森厚生年金休暇センター（ウエルサンピア八戸）（全国国際教育研究大会と同じ）

### 4 次第

- (1) 開会のことば
- (2) 審査委員紹介および審査要領説明
- (3) 弁論発表
- (4) 審査委員会議
- (5) 審査員の講評および表彰式
- (6) 閉会のことば

### 5 参加者

- (1) 大会開催県代表 1名
- (2) 東北地区 2名
- (3) 東北地区以外のブロック 各 1名

### 6 参加資格

- (1) 各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会加盟校の生徒
- (2) 各都道府県・各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒

### 7 大会規定

- (1) 弁論内容…国際教育、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動に関するもの。  
演題は自由。  
高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
- (2) 弁論時間…4分30秒以上・5分以内（4分30秒未満及び5分超過は減点）
- (3) 審査内容…論旨(50点)・態度(20点)・音声(30点)を総合して審査する。
- (4) 表彰  
外務大臣賞 (1名)  
文部科学大臣奨励賞 (1名)  
国際協力機構理事長賞 (1名)  
国際交流基金理事長賞 (1名)  
日本国際協力センター賞 (1名)  
全国国際教育研究協議会会長賞 (若干名)

- 8 審査委員 外務省、文部科学省、国際協力機構、国際交流基金、日本国際協力センター、青森県教育委員会（予定）

## 9 発表原稿の提出

(1)発表原稿を開催要項（大会冊子）に掲載致しますので、下記の様式で2部作成し、7月10日（金）までに大会事務局宛にお送り下さい。

(2)原稿の様式

- ア 枚数                    片面1枚                    1600字以内
- イ 1行文字数            全角40文字、半角80文字
- ウ 1ページ行数        40行
- エ 用紙                    A4縦方向（フロッピー原稿及びプリントアウトしたもの両方を提出して下さい。）

(3)1行目から2行目は、大会事務局で編集しますので記入は不要です。

(4)日本語要旨を下部に5行記入してください。

(5)ページ数の記入は不要です。

(6)記入例

(1行目)	テーマ
(2行目)	青森県〇〇高等学校〇年    〇〇〇〇
〇〇〇	.....
.....	.
日本語要旨	〇〇〇.....

## 10 申込み

申込書（P13様式3）に必要事項を記入し、大会事務局の弁論大会係り宛てにお送り下さい。

尚、参加生徒については、P8様式2をJTBへお送りください。

## 第9回留学生日本語弁論大会開催要項

### 1 目的

従来、英語弁論大会においては、日本の高校生が自分の国際理解を英語で世界に向け発信してきたが、国際理解を深めるためには、世界からの発信を受ける方向も模索していかなくては相互理解と言えない。そこで、この弁論大会では、日本で生活している留学生たちが感じた、外国人からみた日本を率直に日本語で表現してもらうことにより、多文化共生のための国際相互理解を深めることを主な目的とする。

### 2 日時

平成21年8月21日（金） 10:30～12:10

### 3 会場

青森厚生年金休暇センター（ウエルサンピア八戸）（国際教育研究大会と同じ）

### 4 次第

高校生英語弁論大会に準ずる

### 5 参加者

(1) 大会開催県代表 1名

(2) 各ブロック（東北を含む） 各1名

※参加人数は9名を予定しているが、過不足が生じた場合、大会事務局で調整し弾力的に運営する。

### 6 参加資格

(1) 各都道府県高等学校国際教育研究協議会の加盟校に留学している生徒

(2) 各都道府県高等学校国際教育研究協議会の会長が前項に準ずると認めた生徒

(3) 各都道府県・各ブロックおける選考会を経て選出された生徒

### 7 大会規定

(1) 弁論内容…国際理解、国際協力、異文化理解、多文化共生に関すること。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。

(2) 弁論時間…4分30秒以上5分以内（4分30秒未満及び5分超過は減点）

(3) 審査内容…論旨（60点）・態度（20点）・音声（20点）を総合して審査判断する。

(4) 表彰…外務大臣賞、文部科学大臣奨励賞等、英語弁論大会に準ずる。

**8 審査委員** 外務省、文部科学省、国際協力機構、国際交流基金、日本国際協力センター、青森県教育委員会、国際交流基金日本語国際センター（予定）

### 9 発表原稿の提出

(1) 発表原稿を開催要項（大会冊子）に掲載致しますので、下記の様式で2部作成し、（7月10日金曜）までに大会事務局の弁論大会係宛にお送り下さい。

(2) 原稿の様式

ア 枚数 片面1枚 1600字以内

イ 1行文字数 全角40文字

ウ 1ページ行数 40行

エ 用紙

A 4 縦方向（フロッピー原稿及びプリントアウトしたもの両方を提出して下さい。）

(3)1 行目から 2 行目は、大会事務局で編集しますので記入は不要です。

(4)ページ数の記入は不要です。

(5)記入例

(1 行目)	テーマ
(2 行目)	青森県立〇〇高等学校〇年      〇〇〇〇
〇〇〇	.....
.....	.....

## 10 申し込み

申込書（P 1 3 様式 3）に必要事項を記入し、大会事務局の弁論大会係り宛てにお送り下さい。

尚、参加生徒については、P 8 様式 2 を JTB へお送りください。

FAX送信票 青森県立三本木農業高等学校 FAX 0176-23-2141

## 第46回 全国国際教育研究大会 青森大会 参加申込み用紙

(第29回高校生英語弁論大会・第9回留学生日本語弁論大会用)

都道府県		高等学校
学校所在地	〒	
	TEL	FAX

※職名は、都道府県会長・副会長・校長・事務局長等はその様にご記入ください。

発表者 ふりがな 氏名 (例)	性別	学年	部門を○ で囲む	発表テーマ
あおもり たろう 青森 太郎				
引率者 ふりがな	性別	職名 上記※印参照		記載不要
氏名 研究大会参加申し込み記 載者がかねる場合「兼ね る」と付記してください。				